



かざぐるま 通信

第30号

令和2年9月30日 発行

【発行・編集：小山市家庭教育支援チーム】
〒323-8686 小山市中央町1-1-1
TEL：0285（22）9666
FAX：0285（22）9696
小山市教育委員会 生涯学習課内



私たち、小山市家庭教育支援チーム「かざぐるま」は、就学時健診、PTA研修、授業参観など、保護者の方々が集まる多くの機会を利用して、保護者の方向士の話し合いの中から、子育てに関する気付きを得る、【親学習プログラム】を実施しています。

なお、今年度は新型コロナウイルスの影響を鑑みて、出前型プログラムの実施を見合わせます。

新しい生活様式の中で



「新型コロナウイルス」の猛威は、地球上の人々に今までにない試練を与えています。日々の営み、働き方、子ども達の学習や遊び、余暇の過ごし方など『日常』を見直し、対応していかなければなりません。今までのあたり前があたり前でなくなる時が来るなんて、誰が予想できたでしょうか？

今こそ私たちの「生きる力」や「対応力」が試される時なのかもしれません。それぞれのご家庭の中でも不安ばかりに目を向けるのではなく、自分たちはどうすればよいか考え、家族で話し合うことや、楽しく過ごすためのアイデアを出し合いながら、今だからこそできることに目を向けてみましょう。

★「おうち時間」 どう過ごしますか？

読書のすすめ



子どもが成長するためには、頭・体・心の3つの要素が必要だと思っています。その栄養摂取の方法のひとつに読書はいかがでしょうか？

- 頭……知的欲求を満たすための読書
- 体……健康を維持する知識を得るための読書
- 心……空想や創造などを楽しむ読書

特に読み聞かせは、心の栄養になります。コロナウィルスで自宅時間が増えました。その時間を親子で様々な読書を楽しんでみてはいかがでしょうか？

親子で心に残る素敵なお本に巡り合えますように…



親子で作ろう！ かんたんレシピ

<おにぎらず・ミニ>

- 材料 1こ分
- ごはん……………1はい分（100g）
 - 焼きのり……………半分 しお……………少々
 - チーズ……………1枚 ハム……………1枚
 - レタス……………少々
 - マヨネーズ……………小さじ1
 - ラップ……………のりより少し長め



作り方

1. のりは半分にきり、ごはんは2つに分けておく。
2. ラップの上のにりをおき、しおをのり全体にパラパラとふる。
3. 半分のごはんをのりの下半分の位置におく。のりの大きさに合わせて広げ、まわりは少しのこす。
4. チーズ、ハム、マヨネーズ、レタスの順にのせる。
5. 残りのごはんをのせ、平らにする。
6. 上半分ののりを折りたたむようにしてごはんにかぶせ、下にあるラップでつつみ、まわりを手でおさえる。

<フルーツ・ラッシー>

- 材料 2人分
- ヨーグルト（カップ入り）………2こ
 - 牛乳……………150g
 - バナナ……………1/2本
 - 粒みかん（缶）……………4粒
 - さとう……………小さじ1



作り方

1. ヨーグルトと牛乳をボウルに入れ、スプーンでよく混ぜる。
2. バナナはスプーンであらくつぶす。
3. コップに1とさとうを入れ、バナナ、みかんを入れる。

児童相談所 全国共通 ダイヤル

いち 1 はや 8 く 9

虐待かもと思った時などに、すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号です。お近くの児童相談所につながります。
※一部のIP電話からはつながりません。

こんなことしていませんか

何度も言葉で注意したけど言うことを聞かないので、頬を叩いた
いたずらをしたので、長時間正座をさせた
宿題をしなかったので夕食を与えなかった

▶▶ 全て体罰です。

※道に飛び出しそうな子どもの手をつかむといった子どもを保護するための行為は該当しません

いけ
ないの？
体罰等は
なぜ

体罰等が繰り返されると、子どもの心身の成長・発達にさまざまな悪影響が生じる可能性があります。これは科学的にも明らかになっています。

しつけと
体罰は
どう違うの？

しつけとは、子どもの人格や才能等を伸ばし、自律した社会生活を送れるようにサポートしていくことです。そのためには、体罰ではなく、どうすればよいのかを言葉や見本を示すなど、本人が理解できる方法で伝える必要があります。

保護者自身のポイント

否定的な感情が生じたときは、それは子どものどんな言動が原因なのか、自分自身の体調の悪さや忙しさ、孤独感など、自分自身のことが関係しているのかを振り返ってみましょう。

深呼吸して気持ちを落ち着けたり、ゆっくり5秒数えたり、窓を開けて風にあたって気分転換するなど、少しでもストレスの解消につながりそうな自分なりの工夫を見つけましょう。

体罰等によらない子育てを広げましょう！ みんなで育児を支える社会に



「『体罰等によらない子育てのために』リーフレット」(厚生労働省) (<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/taibatu.html>) を加工して作成したものです。

子育ての悩み聞きます！ 「おしゃべり会」

毎月第3火曜日午前11時
小山第一小学校北校舎1階子どもふれあい教室

小山市教育委員会生涯学習課
22-9666

小山市青少年相談室

(小山市教育委員会生涯学習課)

幼児から20歳までのお子様の教育・子育てなどの心配ごとについて、お子様自身や保護者の皆様のご相談できます。

◇面接相談【要予約】

25-4002 (月～金9時～17時)

◇電話相談

25-4006 (月～日10時～17時)

★家庭教育支援チーム・親学習プログラム等についてのお問い合わせ
小山市教育委員会 生涯学習課 TEL0285-22-9666